

京都市立芸術大学 美術研究科博士(後期)課程入試

オンライン面接について

新型コロナウイルス感染防止のため、令和4年度美術研究科博士(後期)課程入試の面接をオンラインにより実施します。例年と異なる実施方法を取るため、募集要項及び本手順書を理解し、十分に準備をして面接に臨んでください。

事前準備

- 専用アプリのインストールは不要です。
- ビデオ通話可能な安定したインターネット回線、カメラ・マイク・スピーカーを備えたデバイスを準備してください。
- 面接中に第三者が立ち入らない静かな環境を整えてください。

推奨環境

パソコンを使用される方

- Google Chrome (最新版)

※中国在住者は、Fire Fox (最新版) を使用すること。

スマートフォンを使用される方

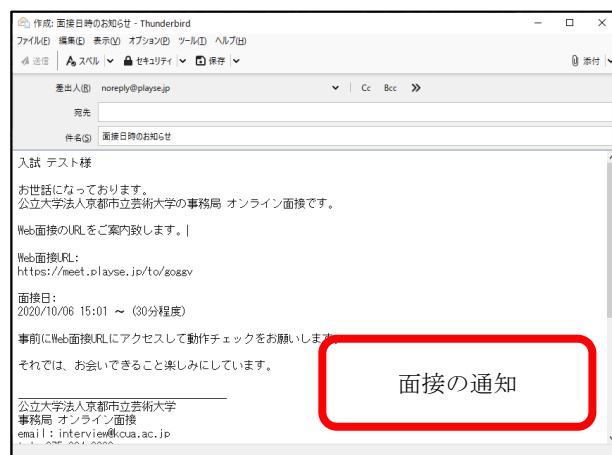
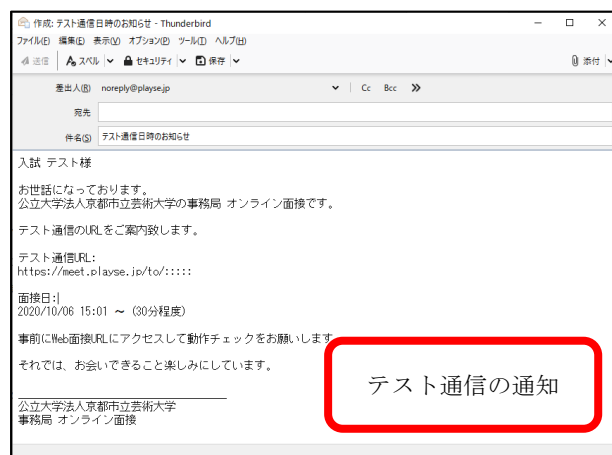
※パソコンの使用が望ましい。

- iPhone : iOS12.5 以降の Safari (最新版)
- iPad : iOS12.5 以降の Safari (最新版)
- Android : OS9 以降の Google Chrome (最新版)

オンライン面接の流れ

手順1 オンライン面接に関する通知

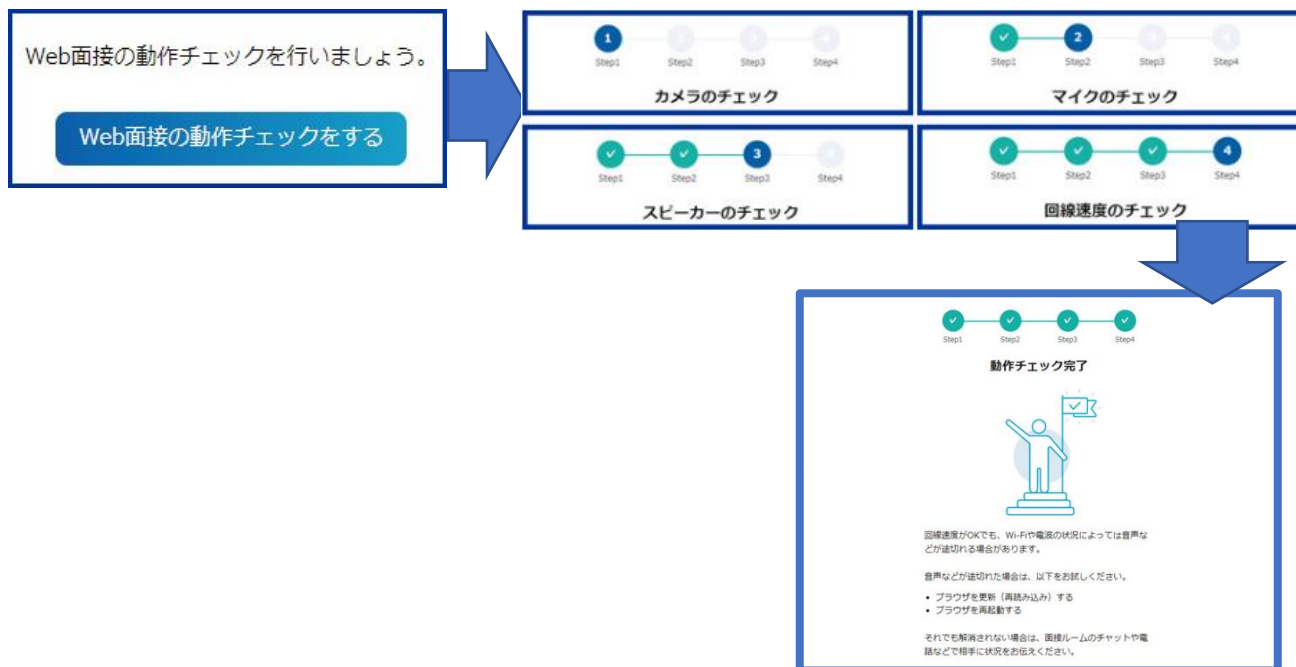
出願書類に記載のメールアドレスに、面接日時と面接ルーム URL を通知します。なお、2月27日(日)に、短時間のテスト通信を実施しますので、テスト通信の日時とURLも別途メール通知します。



手順2 動作確認

2月26日までに、オンライン面接に使用するデバイスを使用して面接ルーム URL にアクセスし、画面の指示に従ってカメラ・マイク・スピーカー・通信環境の動作確認を行ってください。

動作に不具合がある場合は、速やかに連携推進課入試担当（075-334-2238）にご連絡ください（開室時間：平日 8 時 30 分～17 時 15 分）。

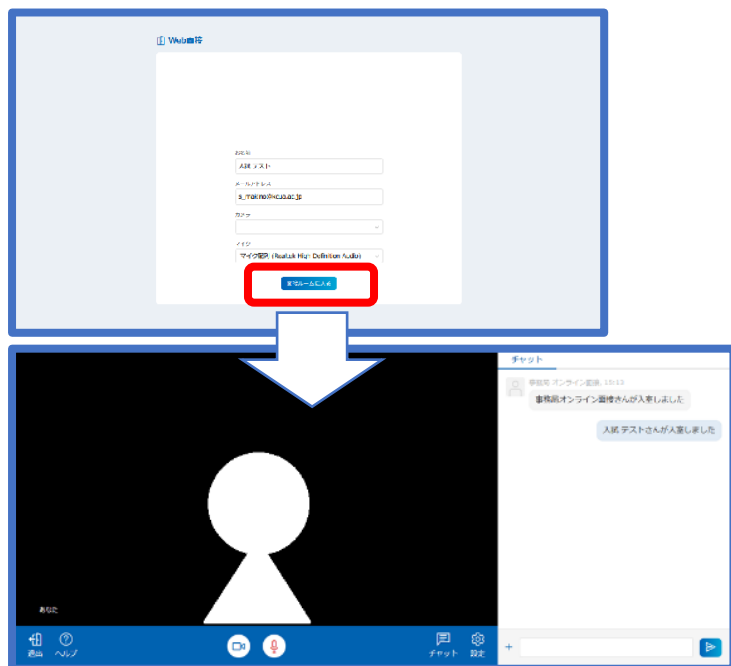


手順3 テスト通信の開始

本人確認に使用しますので、受験票を手元に準備してください。

通知したテスト通信の時刻に、カメラ・マイクをオンにしたうえでテスト通信の面接ルームに入室してください。テスト通信の担当教員と通信が正常にできることを確認します。

万が一通信ができない場合は、別紙「トラブルが起きた場合の対応」を行ってください。



手順4 オンライン面接の開始 ※画面操作は手順3と同様

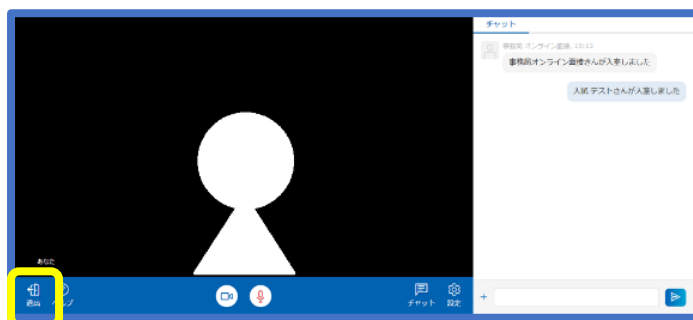
本人確認に使用しますので、受験票を手元に準備してください。

通知した面接時間の5分前に、カメラ・マイクをオンにしたうえで、オンライン面接の面接ルームに入室してください。面接開始までの時間で、面接担当の教員と通信が正常にできることを確認します。

万が一通信ができない場合は、別紙「トラブルが起きた場合の対応」を行ってください。

手順5 面接ルームからの退出

面接が終了したら、画面左下の退出ボタンをクリックして、面接ルームから退出してください。



オンライン面接に関する注意点

- 1 オンライン面接試験当日には必ず受験票を準備してください。本人確認に使用します。
- 2 面接はオンラインで実施する予定です。実施方法や面接日程など詳細については今後改めてお知らせします。以下の内容を確認し、オンライン面接を実施するための環境をあらかじめご準備ください。
 - (1) ビデオ通話が可能な、十分に安定したインターネット接続環境
 - (2) ビデオ通話が可能な、カメラ・スピーカー・マイクを備えたデバイス
 - (3) 受験者がオンライン面接を撮影・録音・録画すること及び内容を他者に伝えることを禁止します。
- 3 各試験は30分以上、オンライン面接は10分以上遅刻した場合は、受験資格を失います。オンライン面接につながらない場合やメールの送受信に問題があった場合は、速やかに連携推進課 入試担当まで電話で連絡してください。
連絡先：連携推進課入試担当 TEL 075-334-2238
- 4 オンライン面接が接続不良等の要因により実施できない場合は、別日程で試験を行う可能性があります。
- 5 試験科目（作品等提出を含む）のうち1科目でも受験しなかった場合は失格となり、以降の試験科目の受験資格を失います。

以上